



コミュニティ・スクールだより

令和8年5月29日



2号

ごあいさつ

～コミュニティ・スクールのより一層の発展に向けて～

学校運営協議会会長 田崎 伸一郎

令和8年度もスタートして二か月が過ぎようとしています。桜の季節もあっという間に過ぎ、今は新緑の鮮やかな初夏の季節となりました。田中校区の皆様にはお変わりなくお過ごしのこととご拝察いたします。

コミュニティ・スクールも保護者の方々のご理解・ご支援と田中校区の皆様のご協力により21年目を迎えました。さて、昨年度末に毎年作っていただいている「田中っ子 コレクション」の2025年度版を見せていただきました。2024年度版と見比べてみると、

○ わくわくスクールを「わくわく委員会」が主催するようになり、保護者・地域の方主体の活動になったこと。

○ 田中っ子きらきら学びDAYを「つなぐ委員会」が企画・運営するようになり、朝市やおはぎ販売など、地域を巻き込んだ内容が入るようになったこと。

○ 各学年の総合的な学習の時間や社会科の学習のための町内の見学場所が増えたり、内容がより具体的になったりしていること。

など、コミュニティ・スクール一つの活動が、コミュニティ・スクールの深化・発展に向けて、その一歩を確実に踏み出しているように感じました。言うまでもなく、このような田中小学校でのコミュニティ・スクールとしての活動を進めるにあたっては、保護者の皆様のご負担も大きいかと思います。しかし、ご家庭では子どもたちが様々な活動を通して、たくましく健全に成長していることを実感されているのではないのでしょうか。

さらに先日、4月24日の授業参観の日に、すべての学級の授業の様子を拝見させていただきました。一クラス5分程度の参観時間でしたが、何よりもどの学級の子どもたちも新しい担任の先生との信頼関係を築き、落ち着いて楽しそうに授業を受けているのが印象的でした。また、発表している姿やタブレットを操作している様子には、一つ学年が上がってお兄さんお姉さんになった自信のようなものが感じ取れました。これらも、コミュニティ・スクールにおいて様々な体験活動を継続的に行ってきたことの成果の一つではないのでしょうか。

今、コミュニティ・スクールは、創成期から充実期・発展期に向けて、さらに工夫改善が求められています。それは、もはや「ニュー・コミュニティ・スクール」を模索する時期にきているのかもしれませんが。そういう意味でも、学校はもちろん保護者、地域の皆さんにも学校教育に強い参画意欲をもっていただき、ダイナミックな体験活動や学習活動を繰り広げ、家庭・地域・学校が一体となって、子どもたちの健やかな成長を見守っていくことが大切になってきます。将来、地元や地元以外でも活躍できる自尊感情豊かな人材の育成のためにご協力をお願いいたします。学校運営協議会としても、地域、家庭の主体性を大切にすることで、地域、家庭が自立した存在として学校教育と連携し、地域とともにある学校づくりを支援していきたいと思っています。

なかよし班活動始動！！



今年度も、1年生から6年生までが縦割りで分かれて活動をする『なかよし班活動』がスタートしました。

活動の内容は、毎日の清掃活動・なかよし班遊び・なかよし給食などがあり、1年間を通して、いろいろな場面で助け合いながら楽しく活動をしていきます。

なかよし班活動を通して、低学年の人たちは、高学年の人たちの姿を見ながら成長し、高学年の人たちは、低学年の人との関わり方を学んだりリーダーシップを発揮する活躍の場となったりするなど、大きな成長の場となっています。

今年度も、子どもたち同士で学び合う『なかよし班活動』が、一人一人の成長につながる活動となるよう、見守っていききたいと思います。



夏野菜の植え付け



2年生とわくわく隊の人たちが、5月8日(金)に夏野菜の植え付けを行いました。地域の方にお越しいただき、植え方や大きく育つために必要な事について分かりやすく教えていただきました。

子どもたちは、夏の収穫まで水やりなどのお世話をしていきながら、たくさんの気付きや大切さを学んでいくことと思います。大きく育っていく夏野菜が、今からとても楽しみです。

お忙しい中、畑の準備やご指導をしていただき、本当にありがとうございました。



第1回 学校運営協議会

5月21日(木)

【議事内容】

- ① 令和8年度田中小学校の取組について
- ② 令和7年度のコミュニティ・スクールの成果と課題について
- ③ 令和8年度のコミュニティ・スクールの年間計画について
- ④ コミュニティ・スクールの今年度の取り組みについて

【協議内容(意見)】

- 町内の他校と比べて、様々な体験活動も行っていて、とても充実していて素晴らしい。
- コミュニティ・スクールとして21年目に入り、長く続いている活動や改善をしながら続けられている活動などがあると思うが、活動が始まった経緯等を知ることも大切。そして、今の時代に合ったより良い活動として、進化していって欲しい。
- 今年度新たに行われる『つなぐ委員会』主催のサツマイモ掘り体験では、掘っただけで終わらずに、サツマイモをどのように使うのかも大切に考えていきたい。
- 令和の教育で大切にしたいことは 多様性・自主性・コミュニケーション。子どもの自主性を引き出す取り組みがあることがとてもよい。人と関わる力が田中の強みである。活動を通してどのような子どもになって欲しいのかが大切である。子どもが課題意識を持てるようにして欲しい。



第1回 評価部会

5月13日(水)

【わくわく委員会】

○委員の確認

○今年度の活動

わくわくスクールについて

- ・活動場所に行ってさまざまな体験をする。
- ・一人、何コースでも参加できる。

《ご意見》学校と地域が連携して、年間通してできる活動をしてみるのはいかがでしょうか。来年度の在り方として、つなぐ委員会とも連携し、児童も巻き込んだ思い出に残る行事(フェスティバル)を企画してみてもどうか。

【つなぐ委員会】

○委員の確認

○今年度の活動

- ・夏祭り…児童がお手伝いする。
- ・田中町づくり協議会…芋煮会太鼓出演。
- ・学びDAY…朝市とおはぎ販売に加えて、駄菓子販売を検討する。
- ・サツマイモ掘り…学校北側の田に植えるので、できれば全校生に収穫体験をしてもらいたい。田中幼稚園児も呼んでどうか。



【確かな学力を育む活動】

- 『家庭学習のすすめ』配布
- にこにこ学習について…簡略化して取り組みやすくした。
- 学習サポーター募集
- がんばる勉…学び方を学ぶノート
- 《ご意見》
- ・がんばる勉の取り組み方が良く分かっていない児童のために、プリントやテスト直しなどの提案があるといいのではないかな。

【豊かな心を育む活動】

- ありがとう集会…今年度も2月に実施していく予定。
- あいさつ隊…6月に総会を行う予定。高齢化により、人手不足になっている。募集を引き続き行いたい。
- 全校掲示…全校生が同じテーマで作文を書く。(今年度の目標、運動会、田中っ子チャレンジなど。)
- すて木…自尊感情を高めるための取り組み。年2回行う。

【健やかな体を育む活動】

- メディアルール作り…家庭でのルール作りやメディアとの上手な付き合い方を考える取り組み。
- 田中っ子家族げんき会議…生活のリズムを整えるための取り組み。夏休み中に行う予定。
- 浮いて待て…7月に実施予定。
- 親子料理…例年通り夏休みに実施予定。